

**平成27年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 障害福祉 課

1. 基本情報

801

施設名	伊丹市立障害者デイサービスセンター		
施設の設置目的	在宅の障がい者の健康の増進及びその自立と社会参加の促進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 当たり前の暮らしを支える障がい者福祉		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	利用人数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の利用者数	
	今年度の目標値	6,000	通期の実績値 5,937

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23	H24	H25	H26	H27(上期)	H27(通期)
	登録人数 (人)		56	63	62	66	68	70
実施日数 (日)		235	241	224	224	241	121	240
利用者数 (人)		5,909	6,271	6,148	6,156	6,147	3,105	5,937

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	162,216	指定管理委託料	147,878
	合計	162,216	合計	147,878
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	135,829	人件費	121,400
	事務費	1,522	事務費	1,308
	事業等経費	24,865	事業等経費	24,085
	合計	162,216	合計	146,793
	<収支差>		<収支差>	
収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	1,085	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	97,609	94,477	94,234	89,504	89,682	-
	(内、使用料収入)	92,404	89,228	88,960	89,472	5,297	-
	市の支出	146,072	151,939	158,130	150,258	148,683	-
	(内、指定管理委託料)	145,695	151,149	153,126	150,122	147,878	-
実質経費（歳出－歳入）	48,463	57,462	63,896	60,754	59,001	-	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	業務委託により実行し、業者と適切にやりとりを実施している。	A	職員それぞれが意識しチェックしており、仕様書に基づき適正に実施できている。修繕等については、市担当と密に連絡調整の上実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	サービス管理責任者、防火管理者、衛生管理推進員等を配置。職員研修はその時に応じた内容で実施。	B	基準どおりに実施できている。参加可能な研修について、積極的に受講。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	職員及び利用者への緊急連絡網の作成。消防計画に基づき避難訓練を年2回実施している。	A	基準どおりに実施できている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	職員研修を効果的に実施し、介護技術の向上や利用者中心の支援への意識の向上を図っている。第3者評価機関の設置も検討している。	A	利用者のニーズを把握するように努めており、良好である。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	個別支援計画に基づき、各サービスを提供し、利用者中心の事業展開を図っている。	B	基準どおりに実施できている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	パソコンデータ及び書類等の取り扱い、保管については、セキュリティチェックの他、十分注意を払っている。	B	個人情報管理の徹底を図っており、良好である。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に運営している	B	基準どおりに実施できている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	施設管理運営について、基本協定書等に基づき適正に行われている。
A	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 28年 3月 15日 ~ 平成 28年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	(職員の対応について) ・親切、やさしい、細やか。 (給食サービスについて) ・おいしくいただいている。味付けが濃いときがある。	<ul style="list-style-type: none"> 給食について、自身の好みの味付けに調整できるよう調味料を別添えにしたり工夫している。 予算の範囲内で、できる限り外出する機会を設けている。 なるべく事務所には常に職員が最低一人は居るよう心掛ける。
回答者数	・外出できる行事をもっと増やしてほしい。	
25	・常駐の人が一人いたほうが良いのでは。	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置